

教科・種目名 社会（地図）

採 択 基 準	基 本 観 点	発 行 者 名
		2 東 書
1 学習指導要領に示す目標の達成のために工夫されていること。	(1) 全体としての特徴や創意工夫  別表 1	<p>学習指導要領の目標及び内容、内容の取り扱いに示す事項を適切に取り上げ、日本や世界の地理的認識を養う内容について、地図とともに豊富な資料を用いて取り上げている。</p> <p>日本の領域(北方領土等)について、「日本の領土とそのまわり」で、与那国島、沖ノ鳥島、南鳥島、択捉島を、写真と解説文で取り上げている。</p> <p>国土の位置、地形や気候などの自然の概要をとらえるため、「日本とそのまわり」「日本の自然―気候、地形―」また、資源や産業の現状と土地利用等との関わりをとらえるため、「日本の産業―水産業、農業、工業―」などを掲載している。</p> <p>一つ一つの地図や資料を大きく表示したり、写真を多く掲載したりしている。</p>
2 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。	(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を習得を図るための配慮  別表 2	<p>「地図帳の使い方」で地図帳全体の特長と使い方をわかりやすく説明している。</p> <p>色で土地利用と土地の高さがわかるように工夫している。また、縮尺について物差しのイラストで実際の距離がわかるように工夫している。(それぞれのページに土地の高さを示す色の立体的な一覧、縮尺と物差しのイラストを掲載している。)</p> <p>「日本の歴史と文化―日本の世界遺産―」で、日本にある世界文化遺産の写真と解説文を掲載している。</p> <p>巻末に、自然・産業・歴史・貿易などに関する日本や世界の地図や統計を取り上げている。</p> <p>それぞれのページの地域が、日本全体あるいは世界全体のどの位置なのかわかる図が掲載されている。</p>
	(2) 思考力・判断力・表現力等の育成を図るための配慮  別表 3	<p>各ページにある人物キャラクターの吹き出しの中に、説明したり、考えたりするような言語活動の充実に関する課題が入っている。</p> <p>地図と同じページに重要なポイントを示す写真を掲載している。</p> <p>「世界全図と地球儀」で、実際に地球儀を使って、方位や距離、大きさや形などを調べる活動を掲載している。</p> <p>世界地図に同縮尺の日本を記すことで、大きさや形を比較できるようにしている。</p>

発 行 者 名
46 帝国
<p>学習指導要領の目標及び内容、内容の取り扱いに示す事項を適切に取り上げ、日本や世界の地理的認識を養う内容について、地図とともに豊富な資料を用いて取り上げている。</p> <p>日本の領域(北方領土等)について、「日本とそのまわり」で、日本固有の領土として、竹島、尖閣諸島をはじめ、与那国島、沖ノ鳥島、南鳥島、択捉島を、写真と解説文で取り上げている。</p> <p>国土の位置、地形や気候などの自然の概要をとらえるため、「日本の領土とそのまわり」「日本の自然のようす―地形―」「日本の自然のようす―気候―」また、防災との関わりについて「日本の自然災害と防災」、さらに資源や産業の現状と土地利用等との関わりをとらえるため、「日本の産業のようす―農水産業―」「日本の産業のようす―工業・交通―」などを掲載している。</p> <p>一つ一つの地図や資料を大きく表示したり、写真を多く掲載したりしている。</p>
<p>「地図帳の使い方」で地図帳全体の特長と使い方をわかりやすく説明している。また、「地図のやくそく」で、地図の基礎的な知識について説明している。</p> <p>色で土地利用と土地の高さがわかるように工夫している。また、縮尺について目盛りで実際の距離がわかるように工夫している。(それぞれのページに土地利用と土地の高さを示す色の一覧、縮尺と目盛りを掲載している。)</p> <p>「日本の歴史と世界文化遺産」で、日本にある世界文化遺産の写真と解説文を掲載している。</p> <p>巻末に、自然・産業・歴史・貿易などに関する日本や世界の地図や統計を取り上げている。</p> <p>それぞれのページの地域が、日本全体あるいは世界全体のどの位置なのかわかる図が掲載されている。</p>
<p>各ページにある人物キャラクターの吹き出しの中に、説明したり、考えたりするような言語活動の充実に関する課題が入っている。また、「地図マスターへの道」の問いかけにより、地図活用の技能や「社会的な見方・考え方」の育成に役立っている。</p> <p>地図と同じページに重要なポイントを示すイラスト、鳥瞰図、写真等を掲載している。</p> <p>「世界と地球儀」で、実際に地球儀を使って、方位や距離、面積や形などを調べる活動を掲載している。</p> <p>世界地図に同縮尺の日本を記すことで、大きさや形を比較できるようにしている。</p>

採 択 基 準	基 本 観 点	発 行 者 名
		2 東 書
	(3) 児童が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮  別表 4	「地図帳の使い方」の中に、自主的に索引の使い方や縮尺を利用して実際の距離を調べる方法などを記載している。  人物キャラクターの吹き出しの中に、地図を見るとき視点や課題を示している。ほぼすべてのページで視点や課題が示されていて、児童が自主的に学習に取り組めるように工夫している。
	(4) 学習指導要領に示していない内容の取扱い  別表 5	主に防災、歴史、自然に関して、発展的な内容や今日的な課題を取り扱っている。  領土については、尖閣諸島、竹島を写真と説明文で取り入れている。  防災については、「日本の自然災害」で、火山の噴火、地震、洪水、土砂災害、雪の被害、津波など日本の自然災害と災害に備える国や地域の取組について記載している。  歴史については、「日本の歴史と文化-日本の世界遺産-」の中で、日本にある世界文化遺産や全国の祭り、昔の国名を記載している。  自然については、「くらべてみよう日本と世界」で日本と世界の山、川、湖、島を記載している。
	(5) 他の教科等との関連  別表 6	理科との関連で、「日本の自然災害」に火山の噴火、地震、洪水、土砂災害、雪の被害、津波などを掲載している。また、大きな被害をもたらした台風の進路についても記載している。  総合的な学習の時間との関連で、「日本の自然」「くらべてみよう日本と世界」「日本の自然災害」で環境教育に関わる内容を記載している。また、世界地図のページ、「首都東京」「日本の貿易」「世界の主な国の統計」「世界の国々、世界の国旗」に、国際理解教育に関わる内容を記載している。  特別の教科 道徳（自然への親しみ、郷土の文化や生活への親しみ）との関連で、「日本の歴史と文化」で全国のいろいろな祭りを地図とイラストを使って示したり、日本にある世界文化遺産を地図上の位置や写真、解説文で示したりしている。また、「日本の都道府県の統計」におもな伝統工芸品を示している。  人権教育との関連で、「北海道地方」にアイヌ語地名と現在の地名の関係を記している。

発 行 者 名
46 帝国
「地図帳の使い方」の中に、自主的に索引の使い方や縮尺の説明などを記載している。  人物キャラクターの吹き出しの中に、地図を見るとき視点や課題を示している。ほぼすべてのページで視点や課題が示されている。また、「地図マスターへの道」という課題も掲載されていて、児童が自主的に学習に取り組めるように工夫している。
主に防災、歴史、自然に関して、発展的な内容や今日的な課題を取り扱っている。  領土については、尖閣諸島、竹島、国後島を写真と説明文で取り入れている。  防災については、「日本の自然災害と防災」で、火山の噴火や地震の分布図また、世界の地震の分布図などを記載している。また、「自然災害とその備え」で洪水、や地震などの災害に備える国や地域の取組について記載している。  歴史については、「日本の歴史と日本の世界文化遺産」の中で、日本にある世界文化遺産や昔の国名を記載している。  自然については、「日本の自然のようす」で日本と世界の山、川、湖を記載している。
理科との関連で、「日本の自然災害と防災」に火山の噴火、地震、洪水、土砂災害、雪の被害、津波などを掲載している。また、大きな被害をもたらした台風の進路についても記載している。また、「日本の自然」で、季節風の模式図などを記載している。  総合的な学習の時間との関連で、「日本の自然のようす」「日本の自然災害と防災」で環境教育に関わる内容を記載している。また、世界地図のページ、「日本の首都・東京」「日本と世界の結びつき」「日本の統計・世界の統計」「世界の国々」に、国際理解教育に関わる内容を記載している。  特別の教科 道徳（自然への親しみ、郷土の文化や生活への親しみ）との関連で、「日本の歴史と世界文化遺産」で、日本にある世界文化遺産を地図上の位置や写真、解説文で示したりしている。また、「日本の統計」にふるさと自慢やおもな伝統工芸品を示している。

採 択 基 準	基 本 観 点	発 行 者 名
		2 東 書
3 使用上の便宜が工夫されていること。	(1) 表記・表現の工夫  別表7	<p>ユニバーサルデザインの観点から、配色やデザインを工夫している。</p> <p>文字については、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>漢字にふりがなが付けている。</p> <p>どの地図にも、特産物、名所、歴史の舞台、特徴をイラストで紹介している。</p> <p>すべての図表で必要に応じて、絵や写真を使って、表現することで、児童が理解しやすいように工夫している。写真を中心とした資料でイメージができるように工夫している。</p> <p>索引の最初に「索引の見方」を示している。索引、目次とも項目ごとに色分けしたり、記号を使用したりするなどして、使用上の便宜を図っている。</p> <p>再生紙、植物油インキを使用している。</p> <p>本の寸法は、A4判(210×297)である。</p>

発 行 者 名
46 帝国
<p>ユニバーサルデザインの観点から、配色やデザインを工夫している。</p> <p>文字については、見やすく読み間違えにくいユニバーサルデザインフォントを使用している。</p> <p>すべての漢字にふりがなが付けている。</p> <p>どの地図にも、特産物、名所、歴史の舞台、特徴をイラストで紹介している。</p> <p>すべての図表で必要に応じて、絵や写真を使って、表現することで、児童が理解しやすいように工夫している。鳥瞰図を中心とした資料でイメージができるように工夫している。</p> <p>索引の最初に「索引の見方」を示している。索引、目次とも項目ごとに色分けしたり、記号を使用したりするなどして、使用上の便宜を図っている。</p> <p>再生紙、植物油インキを使用している。</p> <p>本の寸法は、A4判(210×297)である。</p>

教科・種目名 社会（地図）の調査研究事項

別表 1

調査項目	2 東書
日本の領域の取り扱い（竹島や北方領土、尖閣諸島等）	◇日本の47都道府県（P5～6） ◇日本とそのまわり（P15～16）
日本の地方・地域全体を表す地図の数（全体、地方別、日本と周りの国）	◇全体 5箇所 ◇地方別 12箇所 ◇日本の周りと国 2箇所
日本の地方・地域の一部を表す地図の数（全体、地方別、日本と周りの国）	◇25箇所
日本の地方・地域の一部を表す資料図の数（全体、地方別、日本と周りの国）	◇全体 12箇所 ◇地方別 16箇所 ◇日本の周りと国 2箇所
日本の地方・地域の一部を表す写真の数（全体、地方別、日本と周りの国）	◇全体 39箇所 ◇地方別 16箇所 ◇日本の周りと国 6箇所
世界の諸地域を表す地図の数（全体、大陸と海洋、アジア、アフリカ、ヨーロッパ、ロシア、南北アメリカ、オセアニア）	◇13箇所
世界の諸地域を表す資料図の数	◇9箇所
世界の諸地域を表す写真の数	◇15箇所
国土の位置、地形や気候等の自然の概要をとらえるための、地図や写真、グラフの効果的な提示	◇国土の位置に関しては、「日本とそのまわり」としてP15～16に日本の東端、西端、南端、北端、日本の排他的経済水域などを記載している。また、「世界の国々」としてP100～102に日本を中心にした世界地図を記載している。 ◇地形に関しては、「日本の自然●気候、地形●」としてP69～70に段彩図や地形の様子（もしき図）を記載している。 ◇気候に関しては、「日本の自然●気候、地形●」としてP69～70に「日本の年平均降水量と海流、雨温図」を記載している。また、「日本の自然災害」としてP89に「大きな被害をもたらした台風の進路」を記載している。
資源や食料生産、工業生産、運輸等の産業の現状と土地利用、都市分布、交通網等との関わりの効果的な提示	◇「日本の産業●水産業、農業、工業●」としてP71～72に「おもな漁港と水産物」「土地の利用とおもな農産物」「日本の工業分布」について図などを記載している。 ◇「日本の貿易」としてP73～74に貿易額、貿易相手国、輸出品と輸入品を記載している。

46 帝国
◇日本をながめてみよう（P4～6） ◇日本の領土とそのまわり（P29～30）
◇全体 4箇所 ◇地方別 10箇所 ◇日本の周りと国 2箇所
◇24箇所
◇全体 14箇所 ◇地方別 24箇所 ◇日本の周りと国 2箇所
◇全体 40箇所 ◇地方別 14箇所 ◇日本の周りと国 7箇所
◇14箇所
◇13箇所
◇14箇所
◇国土の位置に関しては、「日本の領土とそのまわり」としてP29～30に日本の東端、西端、南端、北端、日本の排他的経済水域などを記載している。また、「世界の国々」としてP118～120に日本を中心にした世界地図を記載している。 ◇地形に関しては、「日本をながめてみよう」としてP4～6に段彩図を記載している。また、「日本の自然のようす（1）地形」としてP87～88に段彩図や世界自然遺産、地形の様子（もしき図）を記載している。 ◇気候に関しては、「日本の自然のようす（2）気候」としてP89～90に「1月の気温、降水量」、「8月の気温、降水量」、「A－B間の断面と冬（夏）の季節風（模式図）」、「日本各地の気温と降水量」を記載している。また、「日本の自然災害と防災（1）（2）」としてP91～94に「日本で起きたおもな自然災害」「おもな台風の進路」を記載している。
◇「日本の産業のようす（1）農水産業」としてP95～96に農業のようすの模式図、土地利用とおもな農産物の産地、各地の水産業、農産物と水産物の生産量の変化の図やグラフを記載している。 ◇「日本の産業のようす（2）工業・交通」としてP97～98に工業の分布、工業地域の工業生産、日本の航空路の図やグラフを記載している。 ◇「日本と世界の結びつき貿易・観光」としてP99～100に貿易額、貿易相手国、輸出品と輸入品を記載している。また、日本の食料自給率やオリンピック・パラリンピックについての記載も見られる。

別表 2

調査項目	2 東書
地図記号、方位などの基礎的・基本的な地図の使い方の記述	<p>◇「地図帳の使い方」(P13~14)に地図記号(凡例)、さくいん、方位、縮尺の説明、地方別に見る地図、くわしく見る地図、広く見る地図などを記載している。</p> <p>◇各ページに物差しのイラストがついた縮尺が掲載され、「地図上の1cmは実際には○kmのきよりを表しています」と記載している。</p> <p>◇各ページに「陸の高さ・海の深さ」がわかるように土地の高さを示す色の立体的な一覧を記載している。</p>
世界の国々、日本の都道府県、市町村を調べるための配慮	<p>◇もくじ(P6)には「広く見る地図・世界地図・さくいん・地方別に見る地図・地図学習・くわしく見る地図・資料地図、統計表」がそれぞれのマークで分類されている。また、「日本の47都道府県」(P5~6)に都道府県の区分を記載している。</p> <p>◇さくいん(P87~96)には、チェック欄・地名の種類をあらわす記号や色、都道府県名、列(経線)、行(緯線)を記載している。</p> <p>◇さくいんの都道府県名と都道府県庁所在地が赤字になっていて、地名別のさくいんになっている。さくいんは日本の部(P87~94)と世界の部(P95~96)に分かれている。</p>
歴史遺産、文化遺産、自然遺産を調べるための配慮	<p>◇「日本の歴史と文化-日本の世界遺産-」(P79~80)に写真・絵・むかしの国などを記載している。</p> <p>◇さくいんにも世界文化遺産・世界自然遺産をあらわす記号を表示している。</p>
3、4年生の地域学習(京都府、各市町村の学習)に活用できる地図、資料、写真等の数	<p>◇地図5箇所</p> <p>◇資料3箇所</p> <p>◇写真3箇所</p>
6年生の歴史学習に対して活用できる地図、資料、写真等の数	<p>◇地図8箇所</p> <p>◇資料2箇所</p> <p>◇写真27箇所</p>
日本の統計表(項目、ページ数)	<p>◇日本の都道府県の統計(P83~84)</p> <p>番号、都道府県名、都道府県庁の所在地とその人口(2017年)、面積(2017年)、人口(2017年)、人口密度(2017年)、農業生産額(米、野菜、果実、畜産)(2016年)、漁業生産額(2015年)、工業生産額(2016年)、年間商品販売数(2014年)、国宝・重要文化財の数(2018年)、おもな伝統工芸品、おもな郷土料理・農水産物</p>
世界の統計表(項目、ページ数)	<p>◇世界のおもな国の統計(P85~86) 州、国名、首都、面積(2015年)、人口(2015年)、人口密度(2015年)、おもな言語、日本への輸出額(2016年)、おもな輸出品、日本からの輸入額(2016年)</p>

46 帝国
<p>◇「地図って何だろう」(P7~8)、「地図のやくそく」(P9~14)「地図帳の使い方(1)(2)」(P15~18)に地図のなりたち、方位、地図記号、きより、等高線、さくいん、縮尺、地図の使い分けなどを記載している。</p> <p>◇各ページに物差しのイラストがついた縮尺が掲載され、「地図上の1cmは実際には○kmのきよりを表しています」と記載している。</p> <p>◇各ページに「陸の高さ・海の深さ」がわかるように土地の高さを示す色の立体的な一覧を記載している。</p>
<p>◇もくじ(P1)で「広く見わたす地図」「都道府県を見る地図」「くわしく見る地図」「世界の地図」を色分けして示している。また、世界の主な国を示した地図(P1~3)を載せている。</p> <p>◇さくいん(P106~114)に地名の種類を表す記号や色、都道府県名、ページ、列(経線)、行(緯線)の記号を記載している。</p> <p>◇さくいんの都道府県名、都道府県庁所在地名が赤字になっていて、地名別のさくいんになっている。さくいんは日本の部(P106~113)と世界の部(P113~114)に分かれている。</p>
<p>◇「日本の歴史と世界文化遺産」(P101~102)に日本地図や写真などを記載している。</p> <p>◇さくいんにも歴史地名・世界文化遺産・世界自然遺産をあらわす記号と緑字で表示している。</p>
<p>◇地図7箇所</p> <p>◇資料4箇所</p> <p>◇写真2箇所</p>
<p>◇地図1箇所</p> <p>◇資料1箇所</p> <p>◇写真19箇所</p>
<p>◇日本の統計(P103~104)</p> <p>都道府県、国土(都道府県庁の所在地とその人口、面積、人口、人口密度)(2017年)、農業・林業・水産業(農業生産、米、野菜、果実、畜産、木材、魚かい類)(2016年、木材のみ2015年)、工業(工業生産、鉄鋼・金属、機械、化学、食品)(2015年)、くらしと環境(100世帯あたり乗用車台数、下水道の普及率)(2016年)、くらしと環境(1日1人あたりごみ排出量、森林面積の割合)(2015年)、ふるさと自慢、おもな伝統的工芸品と生産都市</p>
<p>◇世界の統計(P105) 州、正式国名、首都、面積(2016年)、人口(2016年)、人口密度(2016年)、日本からの輸入(2016年)、日本への輸出(2016年)</p>

別表 3

調査項目	2 東書
言語活動を充実させる工夫(思考力、判断力、表現力を育む配慮)	◇「地図帳の使い方」のページや、各ページにあるキャラクターの吹き出しの中に、説明したり、考えたりするような言語活動に関する課題を記載している。
体験的な活動やそれに基づく表現活動の一層の充実を図るための工夫	◇各ページにあるキャラクターの吹き出しの中に、体験的な活動を促すように記載されている。 ◇地球儀と世界地図で実際に地球儀を使って、方位や距離、大きさや形を調べる活動を記載している。
多面的、多角的な見方や考え方を養うための配慮	◇地図帳の冒頭に「地図のぼうけんに出発」ワールドマップ、「発見！わたしたちの日本」ジャパンマップが示しており、各地の特徴や特産物をイラストで示し記載している。 ◇それぞれのページの地域が、日本全体のどの位置なのかがわかるように、各地図に「この地図の位置」という地図資料が添付され、より大きな縮尺での当該地図の位置関係を記載している。 ◇歴史的な事象や名称などを記載している。 ◇各都道府県の特産物や産地がわかるようにイラストが記載されている。 ◇地図帳の使い方では地方別に見る地図、くわしく見る地図、広く見る地図を示し、それぞれの地図でどのようなことを読み取ることができるか記載している。(P14) ◇沖縄島の地図に同じ縮尺の大阪と東京の中心部(P17)、世界のページには、同じ緯度においた同じ縮尺の日本や同じ縮尺で正反対にうつした日本や赤道をはさんで反対側にうつした日本を記載し、大きさや形が比較しやすいようにしている。(P61、64、65、66、67) ◇アフリカに生息するおもな動物たちや世界の動物たちを記載している。(P62) ◇ヨーロッパのいろいろな料理や世界の料理を記載している。(P64) ◇海面が上昇した海岸(ツバル)を紹介している。(P68) ◇日本の歴史と文化でむかしの国の名前やむかしの国の名前がついている食べ物を記載している。(P79・80) ◇世界の州とおもな海洋の広さで、南北が逆転した世界地図で海洋の広さを示している。(P86) ◇日本の自然災害で災害の事例やその写真、地震の震源地とそのマグニチュード、活火山、台風・雪などの被害の大きかった場所、台風の進路を記載している。また、災害に備えてハザードマップを紹介している。(P98・99)

46 帝国
◇「地図帳の使い方」のページや、各ページにあるキャラクターの吹き出しの中に、説明したり、考えたりするような言語活動に関する課題を記載している。
◇作業コーナー「トライ！」の問題が設けてあり、体験的な活動を促すように記載されている。 ◇地図マスターへの道のコーナーで地図活用の問題に挑戦する活動を記載している。 ◇実際の距離を求める求め方を記載している。 ◇地球儀と世界地図で実際に地球儀を使って、方位や距離、大きさや形を調べる活動を記載している。
◇地図帳の冒頭に世界地図が示しており、各地の特徴や特産物をイラストで示したり、いろいろな国の名前を英語でも表記したりしている。 ◇「地図マスターへの道」が示されており、位置や空間的な広がりなどの育成できるよう工夫されている。 ◇歴史的な事象や名称などを記載している。 ◇各都道府県の特産物や産地がわかるようにイラストが記載されている。 ◇地図帳の使い方では、日本をながめる地図、広く見わたす地図、都道府県を見る地図、くわしく見る地図を示し、それぞれの地図でどのようなことを読み取ることができるか記載している。(P18) ◇日本の領土とそのまわりでは、領海・領空・領土・接続水域・排他的経済水域・公海などをイラストで表している。(P29) ◇国際化が進む福岡市の様子が記載されている。(P36) ◇広島市の地図に原爆による被害状況の様子が記載されている。(P41) ◇日本の首都・東京のページでは、主な大使館を国旗で示したり、東京オリンピック・パラリンピックの会場を示したりしている。(P61～62) ◇択捉島の横に同じ縮尺の沖縄島(P70)、世界のページには、同じ緯度に置いた同じ縮尺の日本(P79・81・83・86)地球の正反対に置いた日本を記載し大きさや形が比較しやすいようにしている。 ◇日本の自然災害と防災について4ページにわたり記載されており、防災マップの作り方も紹介されている。(P91～94) ◇都道府県の名前と位置で、形や文字や位置などに注目して考えられるように示したり、手話で表す都道府県として示したりして紹介されている。

調査項目	2 東書
社会的事象の特色をとらえる読図に関する技能を高めるための工夫	<p>◇それぞれのページに土地の高さと海の深さを示す色の一覧を記載している。</p> <p>◇それぞれのページに縮尺のものさしを記載している。</p> <p>◇それぞれのページに 8 方位の示された方位磁針が記載されている。</p> <p>◇地図帳の使い方を示したページが記載されている。(P13・14)</p>

46 帝国
<p>◇それぞれのページに縮尺のものさしを記載している。</p> <p>◇それぞれのページに 8 方位の示された方位磁針が記載されている。</p> <p>◇地図帳の使い方を示したページが記載されている。(P15~18)</p> <p>◇広く見わたす地図があり、大まかな全体の様子が捉えやすいように工夫されている。</p>

別表 4

調査項目	2 東書
自主学習についての記載事項（見通しをもった学習の進め方、まとめ方、家庭学習）	<p>◇「地図帳の使い方」の中に、自主的に索引の使い方や縮尺を利用して実際の距離を調べる方法などを記載している。</p> <p>◇各ページにあるキャラクターの吹き出しの中に、自主的に調べたり、考えたりすることを促す課題が入っている。</p>
一般図の読み取り方、関連図や資料の見方・収集・活用・整理など調べ学習の方法	<p>◇地図帳の使い方（P13）「この地図帳の地図記号」（凡例）「どこにある？」（さくいん）「どちらにある？」（方位）</p> <p>◇地図帳の使い方（P14）「きよりはどれぐらい？」（縮尺）「地方別にみる地図」「くわしくみる地図」「広くみる地図」</p>
作業的・体験的な学習活動例、書き込みページ等	<p>◇日本の47都道府県（P5・P6）「わたしたちの地図の問題に答えられるかな。」「海に面していない都道府県をいくつ言えるかな。」「都道府県名に、山、川、島が付いているところをあげてみよう。」「いちばん多くの県と接している都道府県はどこでしょう。」「動物の名前が入っている都道府県はどこでしょう。」「都道府県の形は何にしているかな。」</p> <p>◇まちを上からながめてみよう（P8）「4人の子どもたちはどこにいるのかな。」</p> <p>◇真上から見ると地図になるよ（P10）「ななめ上から見たときと、真上から見たときのちがいを調べてください。」「じっさいのまちをちぢめて、紙の上にかいたものが地図だ。大きさにちゅういして見くらべてみよう」「まちのようすを地図ではどのように表しているのかな。見くらべてみよう。」</p> <p>◇市を見わたしてみよう（P11～P12）「7～10ページのまちがある市を、広く見わたしています。建物の多い市街地だけではなく、山や田、畑もあります。あなたの市区町村も地図でかくにんしてみましよう。」「右の地図から地図記号をさがしてみよう。」</p> <p>◇地図帳の使い方（P13）「みんなが住んでいるまちから東や西へ向かうとどんな都道府県を通るかな。しらべてみよう。」</p> <p>◇日本とそのまわり（P15）「日本の端はどこにあるのかわかるかな。」「東京から日本の各地や外国までの距離をしらべてみよう。」</p> <p>◇沖縄島（P17）「どこにあるのかな？17、19ページの地図から探してみよう。①ひめゆりの塔②万座毛③さとうきび畑」</p> <p>◇日本列島（P18）「鹿児島市から那覇市までと、那覇市から台湾までのきよりははかってみよう。」</p> <p>◇日本列島（P22）「北海道の稚内市から九州の鹿児島市まで、鉄道を指でなぞって旅をしてみましよう。」「都市を二つ決めて、その間のきよりははかってみよう。」</p>

46 帝国
<p>◇「地図帳の使い方」の中に、自主的に索引の使い方や縮尺を利用して実際の距離を調べる方法などを記載している。</p> <p>◇各ページにあるキャラクターの吹き出しの中に、自主的に調べたり、考えたりすることを促す課題が入っている。</p> <p>◇各ページに「地図マスターへの道」を書き、学習の見通しをもてるようにしている。</p>
<p>◇「地図のやくそく（1）」方位（P9～10）</p> <p>◇「地図のやくそく（2）」地図記号（P11～12）</p> <p>◇「地図のやくそく（3）」きよりの求め方（P13～14）</p> <p>◇「地図帳の使い方（1）」記号と色（凡例）（P15～16）</p> <p>◇「地図帳の使い方（2）」さくいん・縮尺（P17～18）</p>
<p>◇「世界発見」（P1）「3年生から始まる外国語活動でも地図帳を使ってみよう！」「発見しよう1日本はどこにあるかな」「発見しよう2下の絵はどこにあるかな（パンダ・コーヒ・バナナ）」</p> <p>◇「世界の国からこんにちは！」（P1～P3）いろいろな国のこんにちはを言ってみよう」イギリス・フランス・ドイツ・ロシア・タンザニア・サウジアラビア・インド・オーストラリア・中国・韓国・日本・アメリカ合衆国・メキシコ・ブラジル</p> <p>◇「二次元コードを使おう」（P6）開いてみると「楽しく学ぶ小学生の地図帳」コンテンツ。「○地図クイズ・パズルクイズ 都道府県の正しい位置をタッチしよう・スリーヒントクイズ ヒントを見て都道府県を当てよう！・統計クイズ 3つの中から答えを選ぼう！・地図記号クイズ 地図記号を見て名称を当てよう！」「○地図のやくそくごと・地図ってなんだろう・方位・地図記号・きより・土地の高さ・さくいんの引き方」「○日本を見わたす地図・日本全図・日本をながめてみよう・広く見わたす地図」「○47都道府県地図」「○地球儀の使い方 地球儀の使い方①距離を調べよう 地球儀の使い方②方位を調べよう 地球儀の使い方③面積を調べよう」「○世界の国々・パノラマ世界地図・逆さ地図・パノラマ世界地図+逆さ地図」「○統計資料 日本・各都道府県の主な統計・農林水産業・鉱工業・くらしと環境 世界・各国の主な統計・くらしと環境・農林水産業（生産）・農林水産業（貿易）・鉱工業（生産）・鉱工業（貿易）」</p> <p>◇「地図ってなんだろう」（P7～P8）「トライ！オの絵図とカの地図を見比べて下の問題にちょうせんしよう ①オとカのそれぞれで小学校をさがして丸で囲もう。②オとカのそれぞれで市役所（高層館）をさがして丸で囲もう。③オの絵図にある123はそれぞれ何かカの地図からさがして答えよう。」（書き込み）</p>

調査項目	2 東書
<p>作業的・体験的な学習活動例、書き込みページ等</p>	<p>◇九州地方 (P24) 「これらの島はどのあたりにあるのかな。さがしてみよう。20 ページも見てね。」</p> <p>◇中国地方 (P27～28) 「中国地方には、世界遺産に登録されているところが三つの県にあるよ。(世界遺産地図記号)のマークをさがし、79～80 ページも見てみよう。」「なしやぶどうの産地をさがしてみよう。」「中国地方を東西に走る高速道路を指でたどって、どんな年を通っているかたしかめてみよう。」</p> <p>◇四国地方 (P30) 「大阪から九州まで瀬戸内海を船でたどってみよう。」</p> <p>◇近畿地方 (P31～P32) 「この東経 135 度の線が、日本の時刻のもとになっているよ。指でたどってみよう。」「琵琶湖や淡路島の大きさを、81～82 ページでほかの湖や島とくらべてみよう。」</p> <p>◇中部地方 (P37) 「日本でいちばん高い山と長い川は中部地方にあります。81 ページも見てみましょう。」</p> <p>◇福井県、石川県、富山県 (P39) 「ダムをたくさん見つけたよ。きみも見つけられるかな。」</p> <p>◇新潟県 (P40) 「ラムサール条約や世界ジオパークの登録地をさがしてみよう。」</p> <p>◇関東地方 (P44) 「日本で2ばんめに長い利根川はどんな地域を流れているだろう。支流もたどってみよう。」</p> <p>◇東北地方 (P50～51) 「お米の産地、果物の産地はどのあたりかな。」「東北地方で水あげされる水産物を、きみもたくさん見つけられるかな。」「太平洋側と、日本海側の海岸線の形のちがいを見つけてみよう。」</p> <p>◇北海道地方 (P54) 「北海道はどのくらいの広さかな。22 ページでほかの都府県とくらべてみましょう。」</p> <p>◇世界全図と地球儀 「地球儀をつかって調べる」「地球儀を回してみよう。」「方位を調べよう」「きよりを調べよう」「大きさ、形を調べよう」</p> <p>◇ユーラシア、北極 (P57) 「北極海を囲んでいる国はどこかな。」「飛行機で、日本からニューヨークまで行ってみよう。どこを通ると近いかな。」</p> <p>◇アジア (P59～60) 「世界でいちばん高いところ、いちばん深いところをさがしてみよう。」「サウジアラビアから日本に石油を運ぶタンカーの航路をたどってみよう。」</p> <p>◇アフリカ (P61) 「アフリカはどのくらいの広さかな。86 ページでかくにんしよう。」</p> <p>◇ヨーロッパ (P63) 「日本の北海道と同じくらいの緯度にある国をあげてみよう。」</p> <p>◇北アメリカ、南アメリカ (P65～P66) 「アメリカ合衆国からやってきた食べ物や飲み物をあげてみよう。」</p>

46 帝国
<p>◇「地図のやくそく 1」 (P9～P10) 「地図で正しい方向を表すには、どうすれば良いかな。」「①方位で正しい方向を表そう 方位じしんを使った方位の調べ方」「②地図から方位を読み取ろう トライ! ①エの地図で方位記号を確かめて地図中の□に正しい方位をかきこもう。②エの地図で、小学校から見たさかいひがしの駅の方位を答えよう。③エの地図で、小学校から見た病院の方位を答えよう。④エの地図で病院から見た小学校の方位を答えよう。⑤次のうち、エの地図の中で一番西にある建物はどれかな。 市役所・図書館・消防署」</p> <p>◇「地図のやくそく 2」 (P11～P12) 「わかりやすい地図をつくるには、どうすればよいかな。」「①地図記号を使おう」「②どの地図記号を知っているかな トライ! ①イの地図で、一番多い建物の地図記号は何かな。②イの地図で、畑が広がっているところを茶色でぬってみよう」</p> <p>◇「地図のやくそく 3」 (P13～P14) 「地図で実際のきよりを求めるには、どうすればよいかな。」「①きよりを求めよう トライ! ①アの地図で、小学校からみくにがおか駅までの実際のきよりは何 m かな。②アの地図で、市役所から博物館までの実際のきよりは何 m かな。たからさがしにちょうせんしよう トライ! ③下の 1～4 を手がかりにして、たからをさがそう。たからは地図中のあ～えのどこにあるかな。④たからが◆の場所にある時の小学校からの行き方を説明してみよう。」</p> <p>◇「地図帳の使い方 2 さくいん・縮尺」 (P17～P18) 地名のさがし方～浜松を例に～「地図マスターへの道この地図帳のいろいろなページに、地図マスターへの道のコーナーがあります。」</p> <p>◇南西諸島 (P19) 自分たちの住む都道府県には、どんな絵がのっているかな。さがしてみよう。</p> <p>◇広く見わたす地図 九州地方 (P20) 「地図マスターへの道①Lv. 1 19 ページで、沖縄県にある水族館をさがしてみよう ②Lv. 2 20 ページで福岡市から鹿児島市まで、新幹線の線路を指でたどってみよう。」</p> <p>◇広く見わたす地図 中国・四国・近畿地方 (P22) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 大きな橋が書いてある絵を地図から三つさがしてみよう。②Lv. 2 新幹線で大阪市から福岡市まで行く間に通る府県はどこかな。線路を指でたどりながら、府県の名前を言ってみよう。」</p> <p>◇広く見わたす地図 中部・関東地方 (P24) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 富士山をさがしてみよう。どの県とどの県にまたがっているかな。②Lv. 2 京都市から静岡市までの地図上の長さは、およそ 15 cm です。実際のきよりはおよそ何 km かな。」</p>

調査項目	2 東書
<p>作業的・体験的な学習活動例、書き込みページ等</p>	<p>◇日本の自然 (P70) 「日本の地形2の地図と3のもしき図でかくにんしてみよう。」◇日本の産業 (P72) 「あなたのすきな食べものはどこでつくられているかな。下の地図からさがしてみよう。」◇日本の貿易 (P74) 「日本は世界の多くの国や地域と貿易を行なっています。85～86ページの統計表を見てみよう。」◇日本の歴史世界とのかかわり① (P75～76) 「地球儀で行路をたどってみよう」「それぞれの時代の日本と世界のかかわりを地図を参考に考えてみましょう。」◇日本の歴史世界とのかかわり② (P77) 「ペリーは、太平洋を横断してきたのではないんだね。地球儀でたどってみよう。」◇日本の歴史を学びながら、同じころの世界はどのような様子だったのか、地図で調べてみよう。地球儀も活用しよう。」◇さくいん 日本 (P87～P88) 「13ページを見てみよう。」「さくいんのチェックらんも活用してみましょう。」◇日本の自然災害 (P99) 「自分の地域のハザードマップを見て、①どこで、どんな災害が起こりやすいか、②避難する場所とそこまでの道のりを確認しておこう。」</p>

46 帝国
<p>◇広く見わたす地図 東北地方 (P26) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 東北地方の大きなまつりを五つさがしてみよう。それぞれ何県にあるかな。②Lv. 2 さくいん記号の26エ4の中にある果物の名前を二つ答えよう。」◇広く見わたす地図 北海道地方 (P28) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 北海道で、寒い地域ならではのまつりの絵をさがしてみよう。②Lv. 2 札幌市から見て、旭川市はどの方位にあるかな。」◇日本の領土とそのまわり (P29) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 日本の南端、北端、東端、西端の島の名前をそれぞれ答えよう。2 Lv. 1 北方領土とよばれる島と群島の名前を四つ答えよう。②Lv. 2 東京から沖縄島的那覇と大韓民国のソウルでは、どちらが遠いかな。」◇①九州地方 (P34) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 熊本県にあるみかんの仲間のデコポンをさがしてみよう。②Lv. 2 九州地方で、一番田が広がっている平野は何平野かな。(地図記号田)に注目して見てみよう。③Lv. 2 福岡県の宮若市と苅田町、大分県の中津市に共通する工業は何かな。」◇①中国地方 (P38) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 米子鬼太郎空港と鳥取砂丘コナン空港をさがしてみよう。①Lv. 1 中国地方で一番高い山は何mあるかな。②Lv. 2 中国地方の県庁のある都市で、人口が最も多いのはどこかな。」◇①四国地方 (P40) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 四国地方4県の中でオリーブの記号があるのは何県かな。②Lv. 2 四国と本州を結ぶ高速道路は何県と何県を結んでいるかな。全部答えよう。②Lv. 2 ハウスさいばいのさかんなどところにある農産物の記号を五つ答えよう」◇①近畿地方 (P43) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 たぬきの焼き物をさがしてみよう。②Lv. 2 日本標準子午線上に都市の記号があるのは何市かな。③Lv. 2 近畿地方で、果樹園が一番広がっているのは何県かな。また、そこにある果物を、一つ答えよう。」◇④京都市中心部「地図マスターへの道 (P50) ①Lv. 1 写真2は京都駅から見て北か南どちらの景色かな。地図で確認してみよう。②Lv. 2 私はどこにいるかな。(女の子のイラスト) (後略)」◇①中部地方 (P51) 「地図マスターへの道 ①Lv. 2 「えび」「かに」のうち中部地方にある地名はどちらかな。さくいんをつかってさがそう。②Lv. 2 88ページの2のイ図に出てくる山で3000mより高い山を三つ、この地図からさがそう。③Lv. 2 高原野菜づくりのさかんなどところにある野菜の記号を三つ答えよう。」◇①自動車産業のさかんな愛知県 (P55) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 自動車の組立工場を、三つさがして、赤色の丸で囲もう。②Lv. 2 完成車は、どのような方法で各地に出荷されているか、地図から調べてみよう。」</p>

調査項目	2 東書
作業的・体験的な学習活動例、書き込みページ等	

46 帝国
<p>◇①関東地方南部 (P60) 「地図マスターへの道 ①Lv. 東京ディズニーランドの絵をさがしてみよう。②Lv. 2市街地の広がりや東京・大阪・名古屋で比べてみよう。一番広がっているのは、どこかな。③Lv. 3製油の記号が海沿いに多い理由を77ページ～78ページや99ページなどから説明してみよう。」</p> <p>◇①東北地方 (P66) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1将棋の駒があるのは何市かな。②Lv. 2一戸から九戸までの数字がつく地名の中で、地図帳にないのはどの数字かな。③Lv. 3山形県の庄内平野で米づくりがさかんな理由を、地図帳や図書室の本などで説明してみよう。」</p> <p>◇①北海道地方 (P70) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1オホーツク海に面した(絵流氷)は何かな。②Lv. 2103ページの統計を見て、北海道の面積は沖縄県のおよそ何倍か調べてみよう。③Lv. 2石狩平野、十勝平野、根釧台地ではそれぞれどのような土地利用が多いかな。」</p> <p>◇①北海道地方南部 (P72) 「地図マスターへの道 ①Lv. 2北海道の食材を使ってカレーライスを作ろう。どこでとれる何を使うか、ノートに書いてみよう。②Lv. 2北海道の生産量が多い農産物を三つ答えよう。」</p> <p>◇世界と地球儀 (P73～74) 「地球儀を使おう」「①位置を表す緯度と経度」「②方位を調べる ①2本の紙テープを直角に交わるように、はり合せよう。②交わる部分を日本の上に置こう。③1本のテープを日本の上を通る経線に合わせよう。(後略)」「③きよりを調べる。①紙テープを赤道にそって一周させ、切りとろう②その紙テープを真ん中のところで4回折って16等分しよう。③折り目に線をかくと、1目盛りが約2500kmのものさしが完成。(赤道1周のきよりは約4万km)そのものさしできよりを調べよう。」「④面積、⑤形を調べる。①トレーシングペーパーを使って、地球儀上のグリーンランドとオーストラリアをかき写そう。世界地図のグリーンランドとオーストラリアを①と比べてみよう。」</p> <p>◇①アジア・オセアニア (P76) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1世界一高い山「エベレスト山」の高さは何mかな。②Lv. 1マーボー豆腐の絵をさがして、どこの国の料理か答えよう。③Lv. 2オーストラリアでたくさんとれる原料品は何かな。また、それが日本に運ばれるルートを指でたどってみよう。」</p> <p>◇①アジア (P78) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1スリジャヤワルダナプラコッタが首都の国の名前を答えよう。②Lv. 1赤道が通り、東西に長い島国の名前を答えよう。③Lv. 2日本に石油を運ぶ船の航路を指でたどり、通過する海峡の名前を二つ答えよう。」</p>

調査項目	2 東書
作業的・体験的な学習活動例、書き込みページ等	

46 帝国
<p>◇①ヨーロッパ・アフリカ (P80) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 「ン」から始まる首都の名前をアフリカの国々の中から答えよう。②Lv. 1 アフリカには「喜望峰」という岬があるよ。どの国にあるかな。③Lv. 2 直線の国境線が多いのは、アフリカとヨーロッパのどちらかな。」</p> <p>◇①ヨーロッパ (P82) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 ヨーロッパの国から日本へ伝わった言葉を地図からさがして、一つ答えよう。②Lv. 1 本初子午線上に都市記号があるのはどの国かな。③Lv. 2 北緯40度の緯線を通るヨーロッパの国と日本の都道府県をそれぞれ二つ答えよう。」</p> <p>◇①北アメリカ・南アフリカ (P83) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 世界一広い島「グリーンランド」にいる動物は何かな。②Lv. 1 赤道付近にある、世界で2番目に長い川の名前を答えよう。③Lv. 2 太平洋とカリブ海を結ぶ運河の名前を答えよう。」</p> <p>◇①アメリカ合衆国 (P85) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 「オズの魔法使い」の物語のぶたいとなった州の名前を答えよう。②Lv. 1 オレンジがある州の名前を答えよう。③Lv. 2 「ノース (NORTH)」、「サウス (SOUTH)」、「ニュー (NEW)」のつく州の名前をそれぞれ答えよう。」</p> <p>◇日本の自然のようす (1) (P87) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 日本でじゃ、平野と山地の面積はどちらが大きいかな。②Lv. 1 信濃川と利根川のうち、日本海へ流れていくのはどちらかな。」</p> <p>◇日本の自然のようす (2) (P90) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 8月の降水量で、400mm以上の地域が多いのは、日本海側と太平洋側のどちらか。②Lv. 3 1月に日本海側で降水量が多い理由を説明してみよう。」</p> <p>◇日本の自然災害と防災 (1) (P92) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 大震災となった三つの地震の震源のうち、プレートの境界から一番はなれているのはどれかな。②Lv. 1 台風や豪雨の災害が起こりやすいのは、冬・春と、夏・秋のどちらかな。」</p> <p>◇日本の自然災害と防災 (2) (P94) 「トライ! ①防災マップを見て考えてみよう。②次のようなときに大地震が起こった場合、どこへ避難するのか考えてみよう。(後略)」</p> <p>◇日本の産業のようす (1) (P95) 「地図マスターへの道 ①Lv. 1 みかんの生産量が第1位の県を答えよう。②Lv. 1 水揚げ量が多い漁港を上位三つ答えよう。③Lv. 3 田が広がっているところの地形の特ちょうを、87～88ページの2図から説明してみよう。」</p>

調査項目	2 東書
作業的・体験的な学習活動例、書き込みページ等	
問題解決的な学習の設定数	◇13箇所

46 帝国
<p>◇日本の産業のようす(2)(P98)「地図マスターへの道 ①Lv.1 中京工業地帯には、どの工業の記号が多いかな。②Lv.1 日本で、国際線の便数が多いのはどの空港かな。③Lv.2 電気機械は、製鉄・鉄鋼や製油と比べて、工業の広がり方にどのようなちがいがあるのか、説明してみよう。」</p> <p>◇日本と世界の結びつき(P100)「地図マスターへの道 ①Lv.1 日本が世界各地に輸出しているものは何かな。②Lv.1 2図の6品目の中で、日本の食料自給率が最も高いのはどれかな。③Lv.2 2015年の日本を訪れる外国人旅行者数は、2000年のおよそ何倍かな。」◇日本の歴史と世界文化遺産(P102)「地図マスターへの道 ①Lv.1 自分の住んでいる都道府県の昔の名前は何か。②Lv.2 京都府には写真10の清水寺のほかになんな世界文化遺産があるかな。三つ答えよう。」</p> <p>◇さくいん(P106)「地図マスターへの道 ①Lv.1 自分の住んでいる市区町村をさくいんから探し、下の空らんに入ろう。②Lv.2 下の二つの地名を、さくいんを手がかりに地図の中からさがしてみよう。」</p> <p>◇都道府県の名前と位置(P115~P117)「47都道府県のここに注目しよう」「形に注目 トライ!自分たちの住む都道府県の形が何に見えるのかを考えて、意見を出し合ってみよう。」「文字に注目トライ! 都道府県の名前に使われている漢字をかいてみよう。」「手話で表す都道府県 トライ!自分たちの住む都道府県について、手話ではどのように示すのか調べて、表現してみよう。」「①都道府県の区分 トライ! ①下の地図で、自分たちの住む都道府県の名前を丸で囲み、どの地方にあるのか考えよう。②自分たちの住む都道府県と接している都道府県の名前をノートに書こう。」「地図マスターへの道 まとめのぬりつぶし」</p> <p>◇世界の国々(P120)「国旗を見て調べよう オセアニア州の国旗を眺めると、いくつかの国に、共通の柄が入っています。それはなぜなのか、それらの国の歴史を調べてみよう。」</p>
◇25箇所

別表 5

調査項目	2 東書
発展的な学習内容や今日的な課題の取り扱い（第3学年）	発展的な学習内容 ◇「京都市中心部」（P31）
発展的な学習内容や今日的な課題の取り扱い（第4学年）	発展的な学習内容 ◇「京都市中心部」（P31）
発展的な学習内容や今日的な課題の取り扱い（第5学年）	発展的な学習内容 ◇日本の貿易（P73） ◇日本の水産業（P71） ◇くらべてみよう日本と世界（P81）
発展的な学習内容や今日的な課題の取り扱い（第6学年）	発展的な学習内容 ◇「日本の歴史」（P75） ◇「日本の歴史と文化」（P79）
中学校との連携への配慮	◇中学校の世界の歴史との連携として「日本の歴史」世界との関わりで、世界の様子が書かれている。

46 帝国
発展的な学習内容 ◇「たからさがしにちょうせんしょう」（P14） ◇「京都市中心部」（P50）
発展的な学習内容 ◇「京都市中心部」（P50）
発展的な学習内容 ◇日本の自然の様子（P87） ◇日本の産業の様子（P95～P97） 今日的な課題 ◇日本の支援災害と防災（P92～P93）
発展的な学習内容 ◇日本と世界の結びつき（P99） ◇日本の歴史と世界文化遺産（P101）
◇中学校の世界地理への連携として日本の自然のようす（P72）で日本や世界の主な山の高さ、川の長さ、湖の広さと深さを比較できるようにしている。

別表 6

調査項目	2 東書
他教科の学習との関連	◇外国語活動「世界の国からこんにちは」（P1～2） ◇理科「日本の自然のようす（2）－気候－」（P89～90）「日本の自然災害と防災（1）（2）」（P91～94） ◇算数「地図のやくそく（3）」（P13）「世界と地球儀」（P73～74）「日本・世界の統計」（P103～105）
総合的な学習（環境・国際理解・福祉・キャリア教育等）との関連	◇環境「日本の自然のようす（2）－気候－」（P89～90）「日本の自然災害と防災（1）（2）」（P91～94） ◇国際理解「世界の国からこんにちは」（P1～2） 「日本の領土とそのまわり」（P29～30）「世界と地球儀」（P73～74）世界地図のページ（P75～86） 「日本と世界の結びつき」（P99～100）「世界の統計」（P105）「世界の国々」（P118～120）
道徳教育との関連（自然への親しみ、郷土の文化や生活への親しみなど）	◇自然への親しみ「日本をながめてみよう」（P4～6）「日本の自然のようす（1）－地形－（2）－気候－」（P87～90） ◇郷土の文化や生活への親しみ「京都市中心部」「奈良市中心部」「斑鳩町付近」「明日香村付近」（P49～50）「日本の首都・東京」（P61～62）「日本の歴史と世界文化遺産」（P101～102）「日本の統計」ふるさと自慢・おもな伝統工芸品（P104）
人権教育との関連	◇「アイヌ語地名」北海道地方 P53

46 帝国
◇外国語活動「地図のぼうけんに出発」（P1～3） ◇理科「日本の自然－気候、地形－」（P69～70）「日本の自然災害」（P97～99） ◇算数「日本とそのまわり」（P15）「世界全図と地球儀」（P55～56）「日本・世界の統計」（P83～86）
◇環境「日本の自然－気候、地形－」（P69～70）「日本の自然災害」（P97～99） ◇国際理解「地図のぼうけんに出発」（P1～3）「日本とそのまわり」（P15）「世界全図と地球儀」（P55～56）世界地図のページ（P57～68）「日本の貿易」（P73～74）「日本の歴史－世界とのかかわり－」（P75～78）「くらべてみよう日本と世界」（P81～82）「世界のおもな国の統計」（P85～86）「世界の国々」（P100～102）
◇自然への親しみ「日本の自然－気候、地形－」（P69～70） ◇郷土の文化や生活への親しみ「京都市中心部」「奈良市中心部」「斑鳩町付近」（P35～36）「首都東京」（P47～48）「日本の歴史」（P75～78）「日本の都道府県の統計」国宝・重要文化財の数・おもな伝統工芸品（P83～84）
記載なし

別表 7

調査項目	2 東書
ユニバーサルデザイン化に向けた取組例	◇カラーユニバーサルデザインの観点から全ページにわたり配色およびデザインに配慮している。 ◇ユニバーサルデザインフォントを使用している。
一般図の地名や資料における文字の書体、大きさ等、児童の発達への配慮	◇文字の書体は種類別にいくつか使われている。太文字や囲い文字を使ったり、色分けをしたり、大きさを変えたりすることで、見分けやすくしている。
児童にとって親しみやすい、表記・表現、文章量の配慮	◇漢字にふりがなを付けている。 ◇地図の各ページにキャラクターのイラストがあり、そのイラストから吹き出しが出て、地図学習における課題や気づきへのヒント、地図学習の知識を掲載している。 ◇各地方の地図では、各地の特産物をイラストで紹介している。 ◇地域の一部の拡大図では、各地域の特色をイラストで紹介している。 ◇「日本の47都道府県」で都道府県の位置、名称、形に関する問題を掲載している。
児童の発達の段階に応じた図表、挿絵、写真等の資料の配慮と学習効果を高める工夫	◇世界地図のページでは、8カ国の料理の写真、4カ国の動物の写真を掲載している。 ◇日本の領土について、写真と模式図を用いて説明している。 ◇「日本の自然」(P69、P70)では、日本の地形(山地、平地、海底の地形)について意味を絵とコメントで説明している。 ◇「日本の自然災害」(P97～P99)では、3ページを見開きにして、自然災害の写真を地図とともに掲載している。 ◇「日本の歴史」(P75～P78)では、日本と世界の関係が深かった時代の世界地図を7つ掲載している。

46 帝国
◇カラーユニバーサルデザインの観点から全ページにわたり配色およびデザインに配慮している。 ◇ユニバーサルデザインフォントを使用している。
◇文字の書体は種類別にいくつか使われている。太文字や囲い文字を使ったり、色分けをしたり、大きさを変えたりすることで、見分けやすくしている。
◇すべての漢字にふりがなを付けている。 ◇地図の各ページにキャラクターのイラストがあり、そのイラストから吹き出しが出て、地図学習における課題や気づきへのヒント、地図学習の知識を掲載している。 ◇各地方の地図では、各地の特産物をイラストで紹介している。 ◇地域の一部の拡大図では、各地域の特色をイラストで紹介している。 ◇「都道府県の名前と位置」で都道府県の位置、名称、形に関する問題を掲載している。
◇世界の地図のページでは、13カ国が写真と共に紹介されている。 ◇日本の領土について、写真と模式図を用いて説明している。 ◇「日本の自然のようす」(P87、P88)では、日本の地形(山地、平地)について意味を絵とコメントで説明している。 ◇「日本の自然のようす」(P89、P90)では、1月と8月の平均気温と平均降水量の日本地図を掲載している。 ◇「日本の産業のようす」「日本と世界の結びつき」(P95～P100)では、「地域による農業生産の違い」「日本のおもな農産物と水産物の生産量の変化」「日本の食料自給率」などがグラフ化されている。 ◇「日本の自然災害と防災」(P91～P94)では、自然災害の写真を地図とともに掲載し、防災に関する写真や図を掲載している。 ◇もくじ(P1)が「地図のやくそく・地図帳の使い方」(日本を)「広く見わたす地図」、「都道府県を見る地図」、「くわしく見る地図」、「世界の地図」、「資料図」、「統計・さくいん」のそれぞれのマークで分類されている。 ◇さくいん(P106～P114)で、地名の種類をあらわす記号、地名の種類あらわす色、都道府県名、ページ、列(経線)の記号、行(緯線)の記号を記載している。 ◇さくいん「世界」では、国、おもな都市、首都を色を用いた記号により分類している。 ◇索引の最初に、索引の見方が示されている。 ◇索引が「日本の部」と「世界の部」に分かれている。 ◇世界文化遺産、世界自然遺産に特別なマークがついている。

調査項目	2 東書
児童の使用に配慮した印刷・製本方法、（加工、製本方法、紙、色遣い、装丁等）	◇再生紙・植物油インキを使用している。◇本の寸法は A4 判 (210×297) である。

46 帝国
◇再生紙・植物油インキを使用している。◇本の寸法は A4 判 (210×297) である。